

飯田市水道事業 採用管種の一部変更について【お知らせ】

飯田市 水道局 水道課

飯田市水道事業 採用管種の一部変更について

当市では、水道施設の老朽化による漏水などの事故発生や集中豪雨、南海トラフ巨大地震などのさまざまな災害への対応が求められるなか、安全でおいしい水道水を安定して供給するために老朽化した水道管の更新および耐震化を計画的に推進しています。飯田市水道事業経営戦略で計画した事業をやり遂げるためには事業費の見直しも必要です。

現在は、水道管の材料に耐久性・耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管(GX管)を使用していますが、水道管の耐震性、施工性およびコストの低減が期待できる「水道配水用ポリエチレン管」の採用に向けた検討を行ってきました。その結果、平成19年度から管径50mmで採用されていた「水道配水用ポリエチレン管」を、令和6年度から150mmまでの配水管布設替工事等において以下のとおり採用することとしましたのでお知らせします。

採用内容	
採用管種	水道配水用ポリエチレン管
採用管径	呼び径 50～150 mm
採用範囲	飯田市上水道事業区域及び遠山簡易水道事業区域
採用期日	令和6年4月1日から
対象工事	老朽管布設替工事及び新設配水管布設工事を主とする ※基幹管路（導水管、送水管、重要給水施設配水管）の布設工事及び布設替工事には、ダクタイル鋳鉄管を採用する。
資格要件	配水用ポリエチレンパイプシステム協会（POLITEC）、又は同協会に加入するメーカーのいずれかが主催した講習会を修了したものが配管施工することとする。
その他	給水については従前のおりとする。 ※分水栓はサドル付分水栓（鋳鉄製サドル）を標準とする。

【問い合わせ先】

飯田市 水道局 水道課 上水道整備係

電話 0265-22-4511（内）2271